

2023年度 卒業生に対する進路・就職状況アンケート調査結果

1. アンケート実施期間：
2023年9月17日～9月29日
2. 調査方法：
対象者にメールで案内を行い、Webアンケートフォームにて回答を回収
3. 調査対象：
2019年度本学卒業生 件数：619件（有効回答数：33件）回答率5.3%
4. 目的：
学生の卒業後の進路・就職状況から、本学の教育成果を検証し改善を図るため実施

■質問項目

1. 現在の状況について
 - 1) 企業・団体等の正社員・正職員
 - 2) 企業・団体等の派遣・嘱託職員
 - 3) 自営業、自営の家族従業員
 - 4) フリーランス（作家、マンガ家、イラストレーター等）
 - 5) パート、アルバイト等
 - 6) 主婦・主夫
 - 7) 学生
 - 8) その他

※1. で1) 2) 3) と回答した人のみ以下の質問に回答

①主な事業内容（業界） ②主な職種 ③勤務地 ④勤続年数

2. 転職経験
 - 1) 無し（新卒時から現在の進路）
 - 2) 無し（卒業後に現在の進路）
 - 3) 1回
 - 4) 2回
 - 5) 3回
 - 6) 4回以上
3. 本学卒業後の進路
 - 1) 現在のご職業
 - 2) 企業・団体等の正社員・正職員
 - 3) 企業・団体等の派遣・嘱託職員
 - 4) 自営業、自営の家族従業員
 - 5) パート、アルバイト等
 - 6) その他

4. 以下の項目について、京都精華大学在学中にどの程度、身に付けたと思いますか。
 - 1) 多様性を理解する力
 - 2) 専門知を活用する力
 - 3) 論理的に思考し判断する力
 - 4) 考えを表現する力
 - 5) 多様な人とコミュニケーションする力
 - 6) 他者と協働する力
 - 7) 社会と他者に貢献する力
 - 8) 専門分野の技術・制作スキル

5. 今後、京都精華大学の教育において、より重点すべきだと思われる項目を上位より3つお選びください。
 - 1) 多様性を理解する力
 - 2) 専門知を活用する力
 - 3) 論理的に思考し判断する力
 - 4) 考えを表現する力
 - 5) 多様な人とコミュニケーションする力
 - 6) 他者と協働する力
 - 7) 社会と他者に貢献する力
 - 8) 専門分野の技術・制作スキル

6. 以下の項目について、京都精華大学での授業や経験はどの程度、役に立っているものはありますか。
 - 1) スライドなどを使ってプレゼンテーションを行う力
 - 2) インターネットや関連機関（図書館等）を使って必要な資料を収集する力
 - 3) レポートや報告書を作成する力
 - 4) デザインソフトを使って制作する力
 - 5) デザイン（意匠・設計）する力
 - 6) 画力（描く力）
 - 7) 外国語を扱う能力
 - 8) 外国での生活経験
 - 9) 友人や教員・職員との出会い
 - 10) 新しい問題の設定や課題を発見する力
 - 11) 他者と協働する力

7. 上記の経験等で仕事で非常に役立っている場合は具体的な例を記述してください。

8. 大学で履修した授業・演習・実習で現在も役立っている科目がありましたら記述してください。

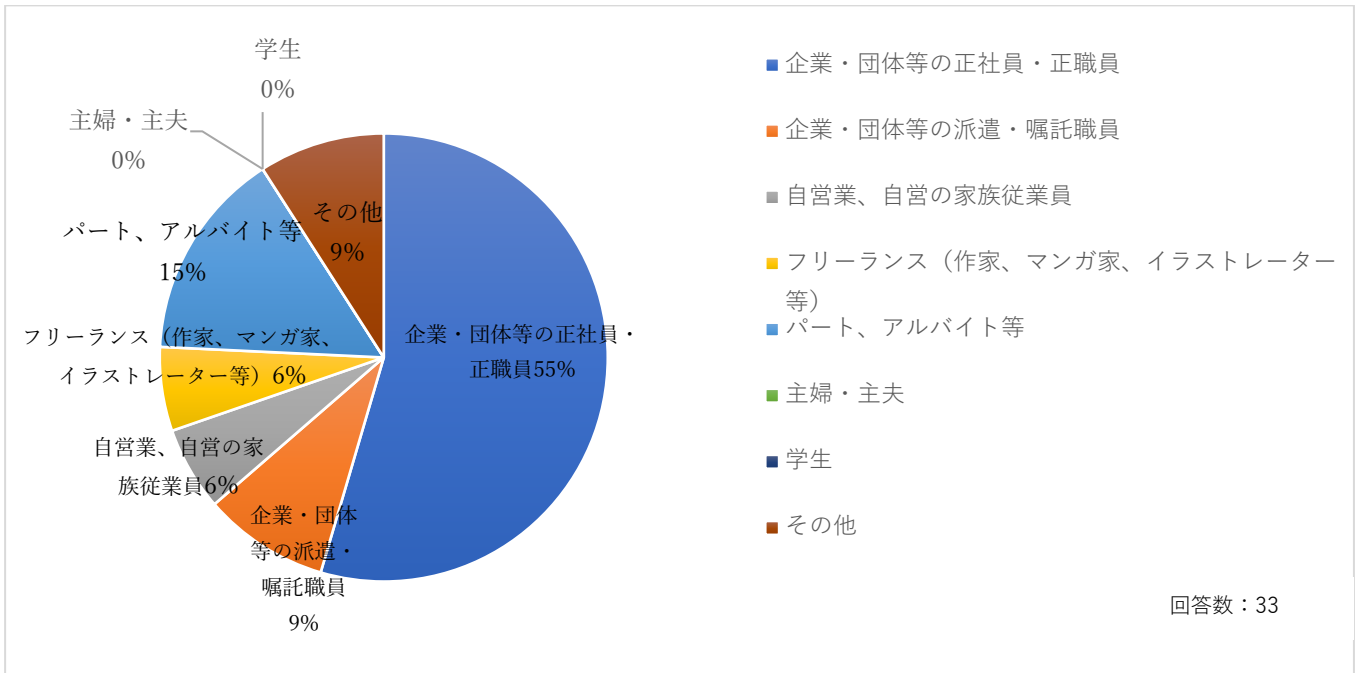
9. 本学を卒業して満足していますか
 - 1) 大変満足している
 - 2) 概ね満足している
 - 3) どちらとも言えない
 - 4) あまり満足していない

5) 全く満足していない

10. 本学の専門教育・研究に対するご意見、ご希望等がありましたら自由に記述してください。

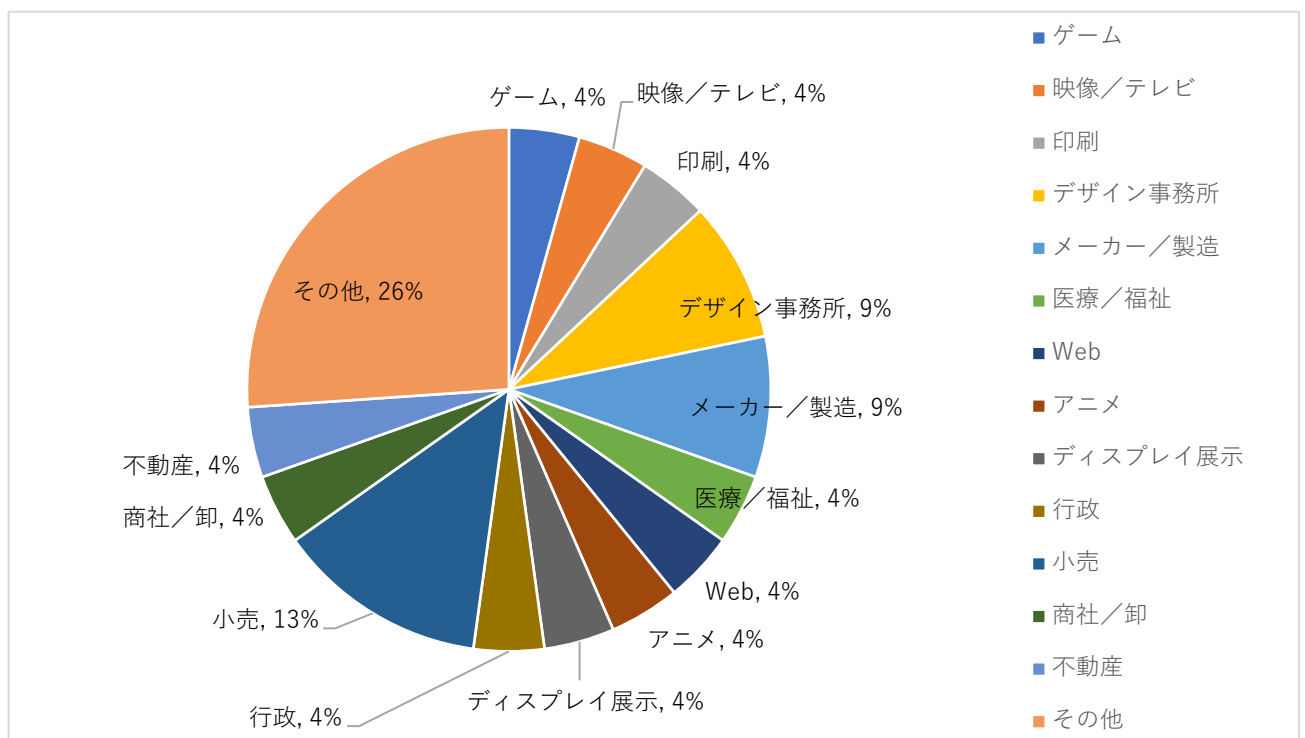
【回答のまとめ】

1. 現在の状況について

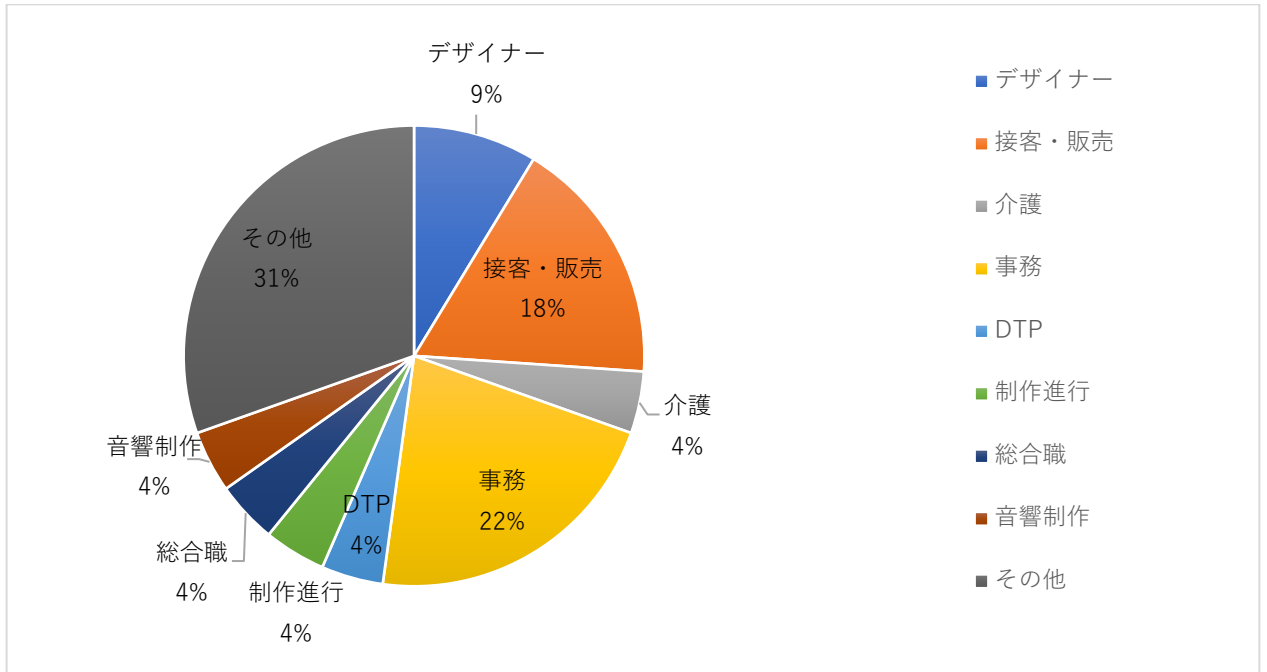


※1. で1) 2) 3) と回答した人のみ以下の質問に回答

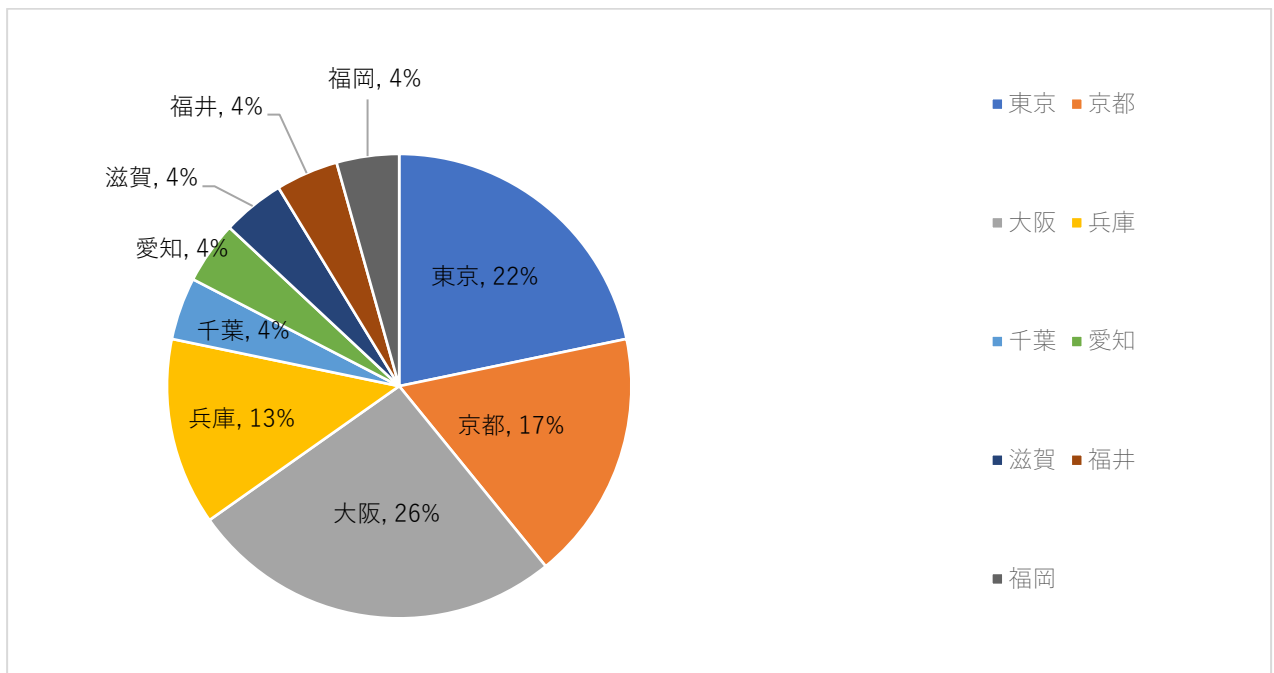
①主な事業内容（業界）



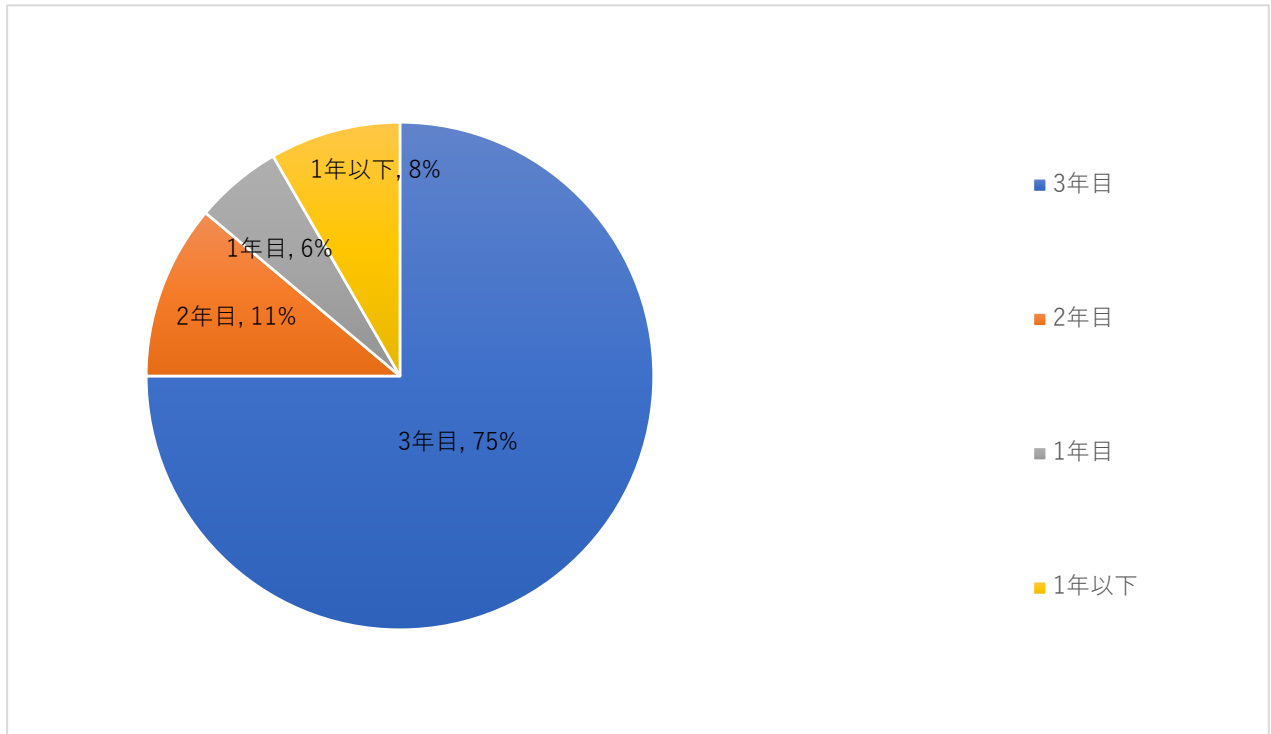
②主な職種



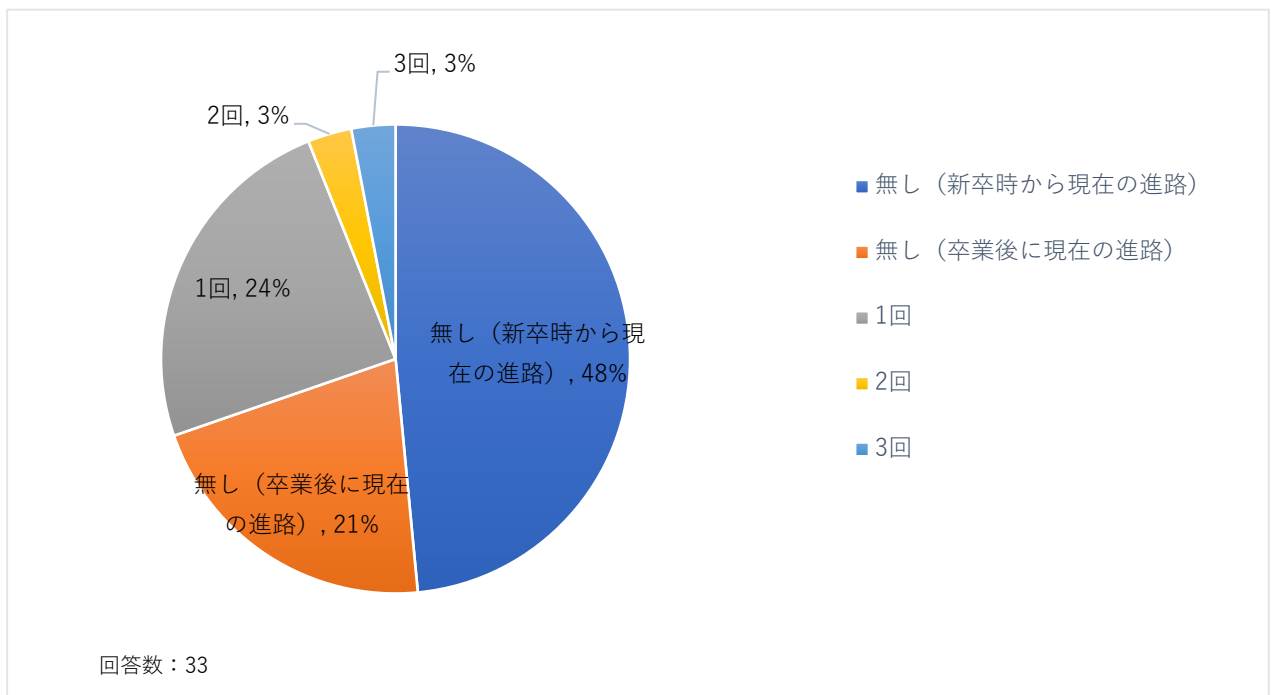
③勤務地



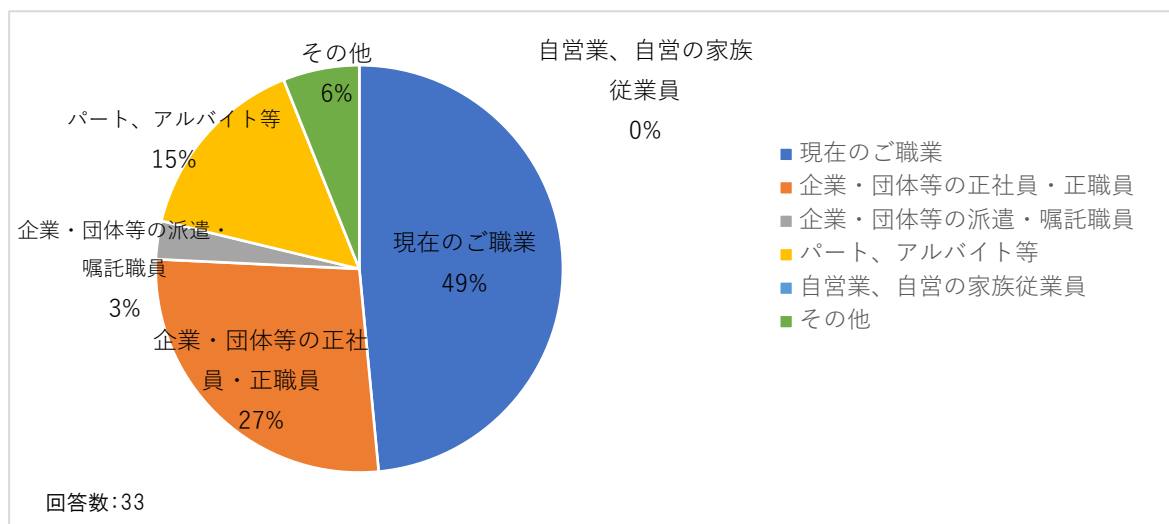
④勤続年数



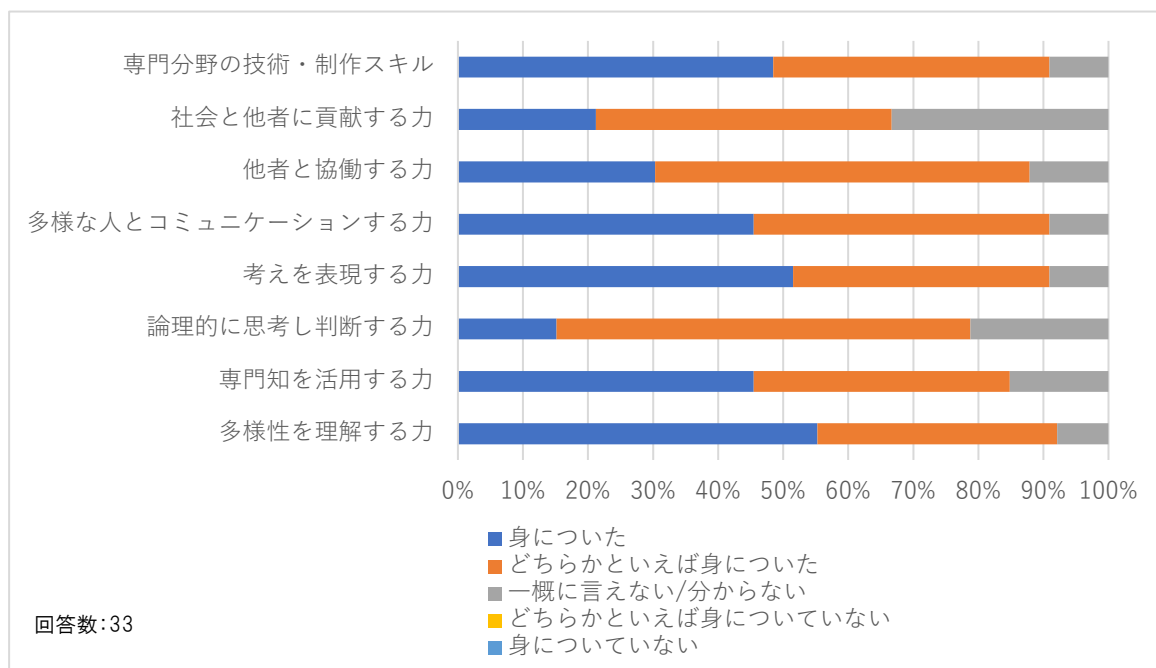
2. 転職経験



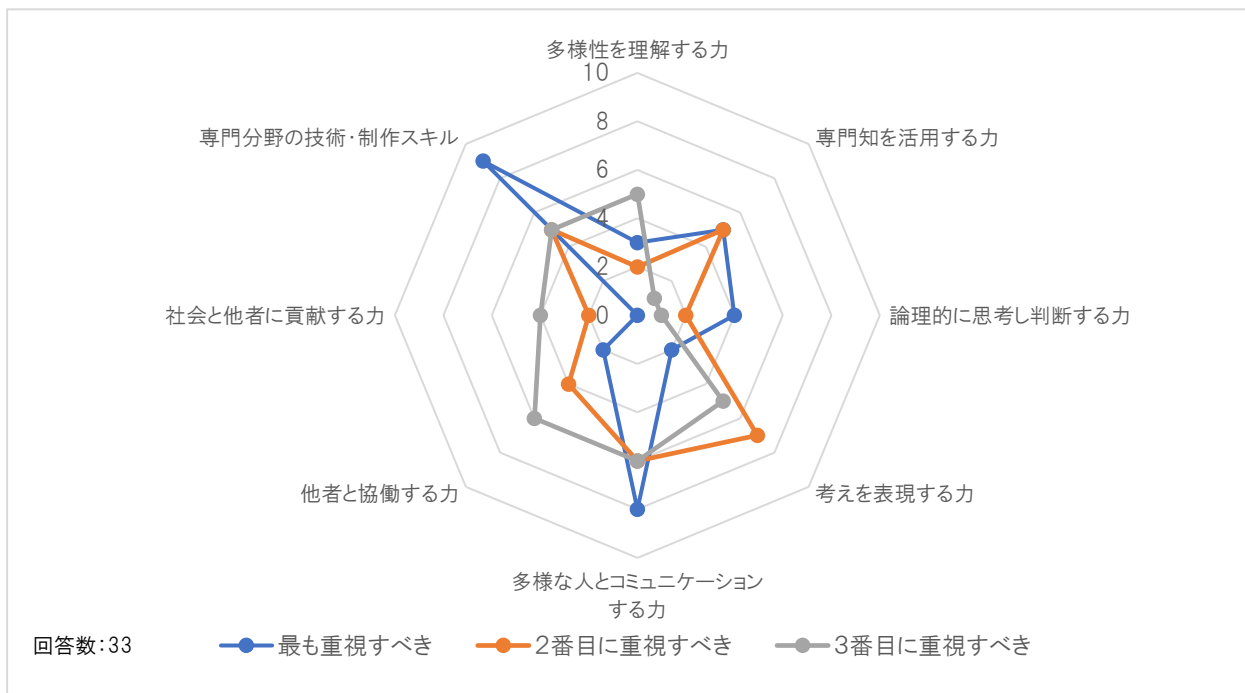
3. 本学卒業後の進路



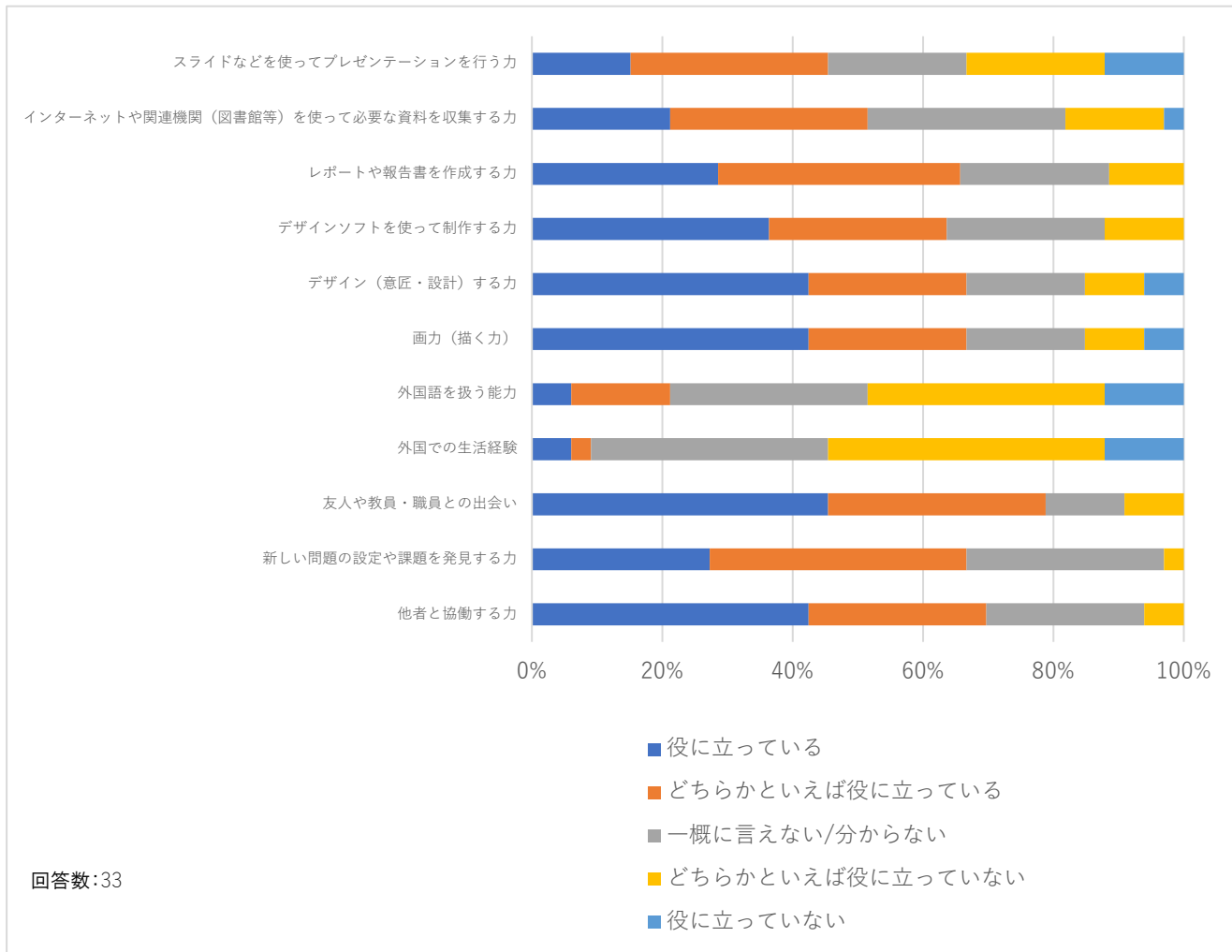
4. 以下の項目について、京都精華大学在学中にどの程度、身に付けたと思いますか。



5. 今後、京都精華大学の教育において、より重点すべきと思われる項目を上位より3つお選びください。



6. 以下の項目について、京都精華大学での授業や経験はどの程度、役に立っているものがありますか



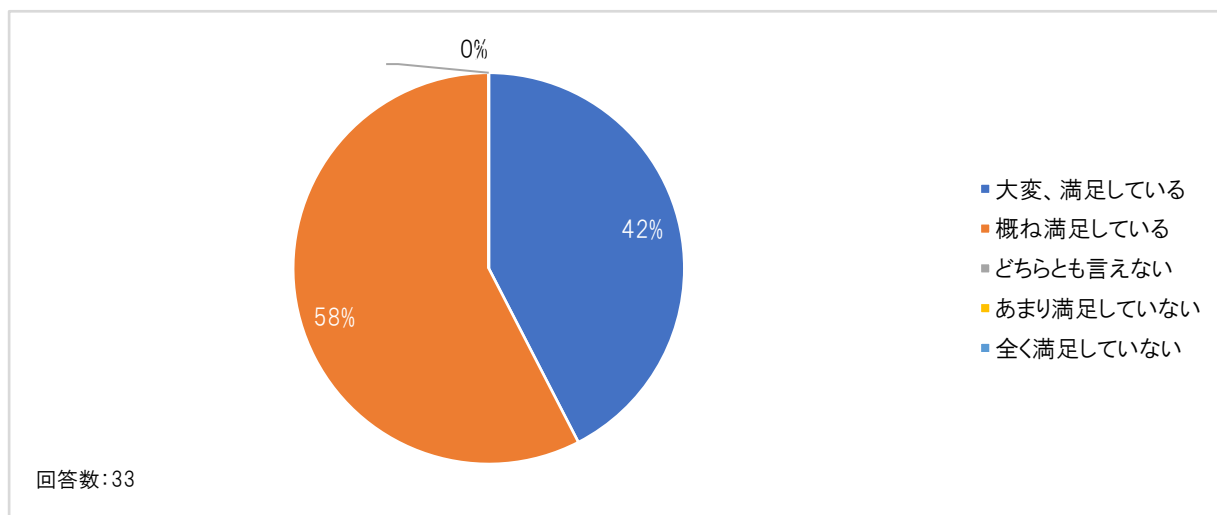
7. 上記の経験等で仕事で非常に役立っている場合は具体的な例を記述してください。

- ・ デザインソフトで制作する力、デザインソフトの使用経験。
- ・ 画力、意見を言う力は作家業で役に立っている。
- ・ 他の人とのコミュニケーション力。
- ・ 実現できなさそうだけど、思いついた案を伝えると思いの外反応がいい時がある。自分だけの中で終わらせがちだけど、外に出す力が身についたと思う。
- ・ 画像編集ソフトの使い方をきちんと学べ、またそれ以外の動画編集ソフトを使う機会があったこと。
- ・ レポートや報告書を作成する力、他社との文章でのやり取りが不可欠な為。
- ・ スライドショー、プレゼンはわかりやすくまとめることができ仕事のプレゼンなどで役に立っている。
- ・ 制作時に合評までのスケジュールを立ててその通りに作業をすること。
- ・ 学内での展示やイベント等を通して、実習のクラスや教員を含めた一つの組織をどう動かしていくか、組織を動かす上で生じる問題や協調性を高めるにはどうしたら良いのかということを考える機会が学生の時は多くあった。結果として、その時の経験が現在社員を多く抱える組織である会社の人事担当の職務を遂行していく上で役に立っている。

8. 大学で履修した授業・演習・実習で現在も役立っている科目がありましたら記述してください。

- ・ コミュニケーションデザイン、ポスター制作、友達との出会い。
- ・ 描かせる系の実技、映画評論など。
- ・ 音楽に関する授業全て。
- ・ 洋画コースの実技演習、哲学。
- ・ 集中力。
- ・ 着ぐるみ劇演習。
- ・ 卒業実習制作。
- ・ デザインの授業。
- ・ Photoshop、Illustrator。
- ・ 教職での授業全般等。

9. 本学を卒業して満足していますか



10. 本学の専門教育・研究に対するご意見、ご希望等がありましたら自由に記述してください。(抜粋)

- ・ブランディングに力を入れていてサイトも綺麗になっていて在学時からさらに良い学校になっていると思う、さらに充実した設備に、もう一度通いたいと思っている。
- ・今の学生に必要なのは、高い自主性と主体性を養わせることだと考えております。卒業後、作家になろうが企業に勤めようが、自身の目指すべき姿を実現していくにあたっては、論理的な思考に加え、高い自主性と主体性が求められるのは明白であります。(自身の目指すべき姿、あるべき状態を思い描けていない学生も多くいるかと) 強制力を持って、多数もしくは少数で、何か一つのプロジェクトを実現するようなカリキュラムをどんどん推進していくことで、一人一人の自主性や主体性を育み、それが連鎖することで各コース、学部の組織力も高まり、結果として大学全体の組織としてのパワーが高まるのではないかと考えています。オープンキャンパスで大学見学にくる高校生や保護者の方にも、学生たちの自主性や主体性を感じられた時に、より大学に魅力を感じるのではないのでしょうか。もちろん、学生だけではなく、教員や職員の大学の運営に対するエンゲージを高めることも、組織力を高めるためには必要なことだと考えております。

以上